授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
倫理学	1年次	後期	1	30	有

科目責任者	足立智孝
授業概要	看護職は、対象となる人々の人権を守り利益をもたらすことを基本的な使命とする。この科目は、身の回りにある諸相を取り上げ倫理原理に基づいた思考を高めることと、現代医療にまつわる臓器移植、生殖補助医療、遺伝子治療、再生医療、終末期医療などの生命倫理の問題についても考察する。生命倫理は人間の存在を守り弱者の立場に立った考え方に依っていることを理解する。演習を取り入れ、グループディスカッションの中から考えを深める。
目標	1．倫理学の理論、学説、方法論の基本を学び、論理的に考えることができる。 2．現代社会の問題を倫理学的に考察することができる。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	イントロダクション：倫理と法、看護職と倫理	足立	講義
2	医の倫理と新しい生命倫理	足立	講義
3	生命倫理の考え方（1）：四原則	足立	演習
4	治療と自己決定―ダックスさんの事例	足立	演習
5	先端医療と生命倫理	足立	演習
6	遺伝子診断・生殖補助医療と生命倫理（1）	足立	講義
7	遺伝子診断・生殖補助医療と生命倫理（2）	足立	演習
8	脳死と臓器移植（1）	足立	講義
9	脳死と臓器移植（2）	足立	演習
10	終末期医療と生命倫理（1）	足立	演習
11	終末期医療と生命倫理（2）	足立	演習
12	生命維持治療と倫理委員会	足立	演習
13	生命倫理の考え方（2）：医療ナラティヴ	足立	演習
14	再生医療と生命倫理	足立	演習
15	終講試験	―	―

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　別巻　看護倫理　医学書院　他、講師の提示する資料を用いる。
参考書	なし
評価方法・基準	試験　(100%)